



ROTARY CLUB OF NAGOYA MEINAN

URL <http://www.meinan-rotary.com>

E-mail [info@meinan-rotary.com](mailto:info@meinan-rotary.com)

# WEEKLY REPORT

■承認/1991年3月8日

■例会日/火曜日・PM6:30

■例会場/名古屋マリオットアソシアホテル

■事務局/〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号

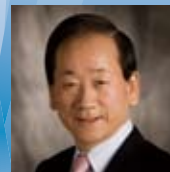
名古屋マリオットアソシアホテル2202号

TEL.052-586-2043 FAX.052-586-2054

■会長/川辺 清次

■幹事/鈴木 清詞

■会報委員長/田中 省三



2008-2009 RI会長  
リー・ドンカン氏(韓国)

## 第 836 回

2008年10月21日(火) 晴 第15回

～職業奉仕・米山月間～

齊唱	手に手つないで
出席	会員 70 名 (出席率算入人数 65 名) 出席 54 名 出席率 83.08% 前々回補填率 91.80% (10月3・4日分)
ゲスト	体験例会 牧野 好弘さん

### ◆会長あいさつ◆

会長 川辺 清次さん



今日は、ノーベル賞受賞の話に関連して、身近な話がありましたのでご報告させていただきます。10月7日にノーベル物理学賞を、素粒子物理学の理論作りに貢献した、大阪市立大学名誉教授の南部陽一郎さんと、名古屋出身の小林誠さん、益川敏英さんが受賞されたことは、皆さんご承知のとおりです。

小林誠さんと益川さんは名古屋出身で、名古屋大学理学部の同窓生です。小林誠さんの出身校は、東区の山吹小学校、富士中学、明和高校、名古屋大学でありまして、料亭「か茂免」の斜め前に住んでおられたそうです。その小林誠さんと、幼稚園、小学校、中学校まで一緒だったという方が、大須 RC の会長である小澤幸男さんです。彼は私の中学校の同級生のお姉さんと、山吹小学校で同級生だったそうで、以前紹介されたことがありました。今年の PETS で声をかけていただきまして、「川辺君は富士中の後輩だったね」という話をいたしました。分区分区運営委員会、先日名古屋東 RC の 50 周年記念式典でもお会いして、名古屋栄 RC の会長も私の先輩にあたる、名古屋北 RC の幹事は私の後輩にあたるなど、小澤さんは富士中の同窓生の話を中心にして話をいたしました。

その折、小澤さんから 60 過ぎから趣味で習いはじめた Hammond オルガンのライブを、10月18日の夕方5時、北区の造り酒屋「金虎」でやるから、会費 3,500 円で何かつまみを持参して来てくれと誘われました。

当日「金虎」では5時前からみんな飲んでいて、私はつまみをいろいろ買っていったのですけれども、すでにお寿司やら唐揚げやら、色々なものが並んでいました。160 人ぐらいの参加だと言われていたのですけれども、最後は座れない人がいたので、200 人ぐらいはいたと思います。呼ばれたのは、小澤さん出身の山吹小学校、富士中学の学区の皆さんでした。私も富士中でしたので、久しぶりに会った人もいましたし、会社のお客さんから

も声をかけられました。

東京、大阪からも Hammond オルガンの演奏者を呼んでいて、小澤さんの先生の先生ということでした。ドラムと、ギターが二人、それから Hammond オルガン。 Hammond オルガンだけの演奏は迫力ないのではないかと感じていたのですが、ギターとドラムが入るととても楽しく、いいライブでした。演奏曲は、ポピュラーから、ジャズから、燃えよドラゴンズまで幅広く。小さい子供が騒いでも泣いてもお構いなしの新しい型のライブでした。

ちなみに、小澤さんはノーベル賞の小林さんと同級生ということで、中日新聞にも載り、テレビ局からも3時間ぐらい取材を受けたようだけれども、ちょうど三浦和義が自殺したニュースが重なって、5秒ぐらいしか放送されなかったということです。

### ◆幹事報告◆

幹事 鈴木 清詞さん

1. 例会でつけておられます名札が古くなり、数も不足してきていますので、新しい名札を発注することになりました。来年1月の第1例会から、新しい名札に替えます。
2. 10月25日(土)、名古屋養育院でロータリー財団児島委員長を中心に、バーベキュー大会があります。皆さんに出席のお願いをしておりますが、まだまだ出席者が少ないということです。奮って参加をお願いいたします。

### ◆ニコボックス◆

\* 牧野好弘さん体験例会出席ありがとうございました。

小澤 久隼さん

\* 本日卓話の当番です。皆様誠に申し訳ございません。

三島多恵子さん

\* 江上隆夫さんのインシエーションスピーチと三島多恵子さんの卓話を楽しみにしております。

加藤 英敏さん	久米 伸治さん	鈴木 厚司さん
本多 利郎さん	朝比美和子さん	田中 省三さん
白藤 憲雄さん	武藤 正行さん	入谷 直行さん
坂田 信子さん	鈴木 清詞さん	大橋さなえさん
中村 勝さん	浅井 浩さん	山崎 淳さん
水谷 誠さん	森田敏二三さん	菊岡深智子さん
平沼 里子さん	杉本 勇さん	大隅 紀郎さん
細井 俊男さん	柴田 照子さん	川辺 清次さん
猪村 美之さん	伊藤 圭一さん	犬飼りさ枝さん

### 第838回例会(11月7日)のご案内

職場例会

於：中部国際空港セントレア 海上保安庁

坂本 晃さん 生野 房江さん 林 正人さん  
中西 芳子さん 加藤 宜之さん 三浦 隆さん  
長尾 浅吉さん

\*久々のホームクラブです 佐々木 眞さん

\*中日ドラゴンズ第1ステージ突破おめでとう。ジャ  
イアンツ待ってろよ!

小野 雅之さん 江上 隆夫さん 杉山 隆秀さん  
佐々木元彦さん 林 隆二さん 山本 誠一さん  
東山 直史さん 川辺 清次さん 木村 猛さん  
新原 尚さん

本日合計 49,000円 累計 659,000円

## ◆イニシエーションスピーチ◆

### ●江上 隆夫さん

私はメンバーの70番目ということで、一番の新米でございます。この名古屋名南RCは本年度10名の会員増強を目標にしていると聞いておりますが、増強委員長、ご苦労さまでございます。今年度は会員増強に、寝食を忘れてまい進していただけたらと心から念じております。



私は戸籍上は三男になっておりますが一人っ子です。上に二人おりましたが、戦争中両親が満州に行っておりまして、敗戦でソ連に追われ命からがら逃げ帰ったようですが、そのときに食糧事情が悪く栄養失調で亡くなってしまったということです。父親は94歳、母親は92歳。父親は現在肺炎で今年3回目の入院をしております。いつも先生から「高齢だから万が一のことがありますよ」と言われますが、元気になって戻ってきますので、私は父親のことをフェニックスと呼んでいます。母親は超わがままでして、人の話を一切聞きません。この血を濃く受け継いだ者が私の娘です。

この娘を私はいつも「ケバ」と呼んでいます。化粧がケバいのです。この超わがままな娘は、学校を卒業してトヨタ自動車に入っているときに、急に海外に目覚めました。その当時、現在副社長の豊田章男さんが直接の上司でして、「江上さん、英語を覚えるならアメリカよりもイギリスだよ」というアドバイスをいただき、すぐにイギリスへ飛んで行ってしまいました。4年間はイギリスで過ごし英語をマスターし、その後はイタリアへ渡り、数年である程度イタリア語が話せるようになりました。愛知万博のときにイタリア館で通訳の仕事をしておりましたが、そのときにイタリアから来ていた男性と結婚し、またイタリアへ飛んで行ってしまいました。今、1歳3か月の男の子と3人で、ローマの郊外に住んでいます。そのケバが今月の30日に戻ってくるのです。今回は2年いるようでして、また私とケバのけんかが始まるという段取りになっております。

子どもはもう一人、息子がおります。2年前にできちゃった結婚をいたしまして、現在娘が二人おります。その娘が二人ともAB型でして、私の回りには、この二人を含めて、友達にAB型が多いです。特徴を見ると、大体賢いのです。自分の弱みをなかなか外に出さないとみております。

家内のことも言わないといけないのですが、この家内がとても怖いのです。私はこう見えましても、正義感は強いのです。家内は私を女性にだらしなない男、病気だと言っております。その手の問題が発覚しますと、非常に弱い立場に立たされるのですが、そういうことが過去2、3回ございました。これからは十分に気をつけようと思っております。

また、私が一番注意していることが一つあります。会社でも、家でも、食事をしているときに偉そうなことを言っているのですが、そのときにごはん粒を口の横につけているようなのです。カミさんに言わせると、それほどみっともないことはないということです。現在、細心の注意を払っているところです。

## ◆会員卓話◆

### ●三島多恵子さん

先日、祖父の37回忌がございまして、そのときの法話が因縁の話だったのです。常日ごろの行いが悪いせいかな、因縁と聞くとあまりいい響きがないのですが、そのとき、「因」と「縁」だとおっしゃって、何かいい響きがしたので、今日はお話をいたします。



私はロータリーに入会させていただいて、今期で18年になります。その「因」は何かと申しますと、一人でやる奉仕はたかが知れている、集団でやる奉仕のほうが有意義ではないかということでした。

私だけでなく、皆様もロータリーに入会された「因」がございましてしょうから、できましたら、ここで皆様の頭の中では「なぜロータリーに入ったのかな」「どんな縁があったのかな」と思い起こしていただければありがたいと思います。

ロータリーの18年間で何をしてきたかと思い起こしてみますと、皆様の言う立派なロータリアンにはなっておりません。入会しまして皆様のイニシエーションスピーチを聞かせていただいたときに、しまったな、とんでもないところに入ってしまったなというのが第一印象でした。私みたいに零細企業の間に入るようなところではないかと思いつつながら、縁あって入ったのだから、しばらく静かにじっとしておこうと思っていました。それで、そのままずっときてしまったのですけれども。

ロータリーに入らせていただいて、素晴らしい出会いがいっぱいありました。零細企業をやっていますといろいろな問題があります。話を聞いていただいてアドバイスをしていただきとても感謝しております。

さて、祖父の37回忌の法話の話ですが、人間、生を受けて限られた時間の中で生きている。そこで因と縁があって生きているのだから、大事に生きましようという話だったのです。ですから、私はここにいる限り、素晴らしい皆さんと出会えたことを感謝しながら努力していきたいと思っております。とはいえ、なかなかいいロータリアンにはなれず、いいオバタリアンになったと思っております。

人間は体の中に雑菌がないといけないそうです。この素晴らしい名古屋名南RCの中に雑菌のオバタリアンが一人ぐらいいたほうが、増強のためにもなると思います。あれがいるのなら大丈夫かな、あんなのがいるのなら俺のほうがずっといいなという人が増えて、そこで貢献できるのではないかなと思っております。